

みてからやるか やってからみるか

小学三年 国語(一)

こそあど言葉

name

◇こそあど言葉の使い分け

○空いているところを書きましよう。

様子	方向	場所	物事	
			これ この	こ <small>話し手に近いとき</small>
		そこ		そ <small>相手に近いとき</small>
	あちら あっち			あ <small>どちらからも遠いとき</small>
どう どんな				ど <small>はっきりしないとき</small>

◇こそあど言葉を使ってすつきり

わたしは、おばあさんから赤い帽子ぼうしをもらった。

次の日、わたしはおばあさんからもらった赤い帽子をかぶって出かけた。



わたしは、おばあさんから赤い帽子ぼうしをもらった。

次の日、わたしはそれををかぶって出かけた。

◇練習問題

こそあど言葉を使って、書き直しましょう

わたしは、きのう、家の前の公園であそびました。
家の前の公園には、大きな噴水があります。

うちの猫の名前は、たまです。たまは、いつもお昼寝をしています。
お昼寝をしているときのたまは、とても幸せそうに見えます。

◇練習問題

こそあど言葉に —— 線を

こそあど言葉が、指している言葉に ~~~~~ 線を ひきましよう

① 近所に新しいプールができました。次の土曜日には、そこで泳ぐ予定です。

② 試合のつもりで練習するといいい。これが、コーチからの助言です。

③ 童話の読み聞かせの会に申し込みました。あれは、三日前のことです

④ 鉄棒におなかを引っつけるようにしてひじをまげてまわる。

これが逆上がりのコツです。